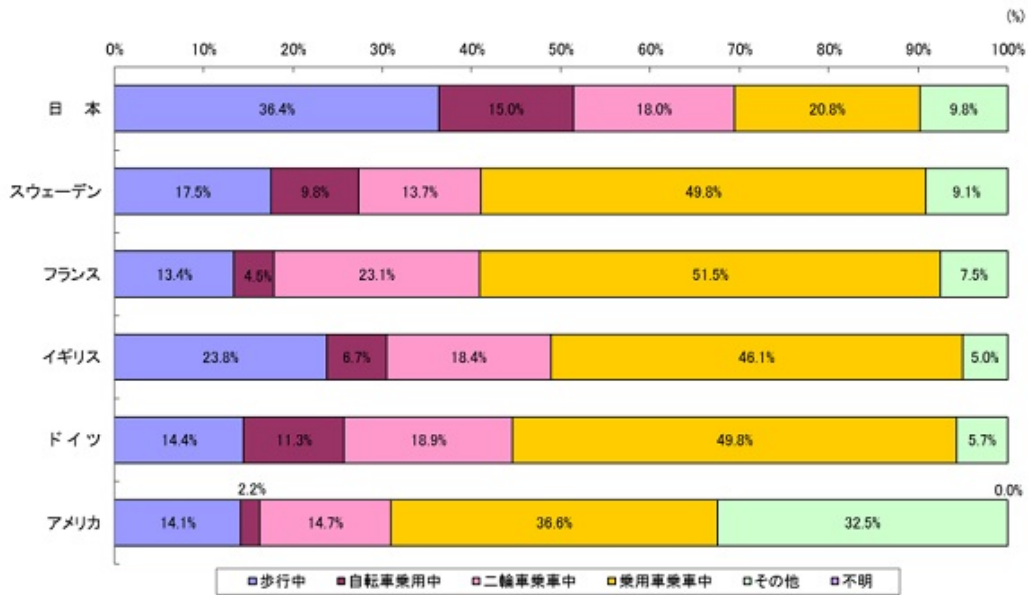


(2) 主な欧米諸国の状態別交通事故死者数の構成率（2012年）

諸外国における状態別死者数の構成率は、乗用車乗車中が最も高く、次いで歩行中又は二輪車乗車中が高い。これに対して、日本の状態別死者数は、諸外国と比較して歩行中の割合が突出して高く、自転車乗車中の割合も高い、一方で乗用車乗車中の割合が大幅に低い。

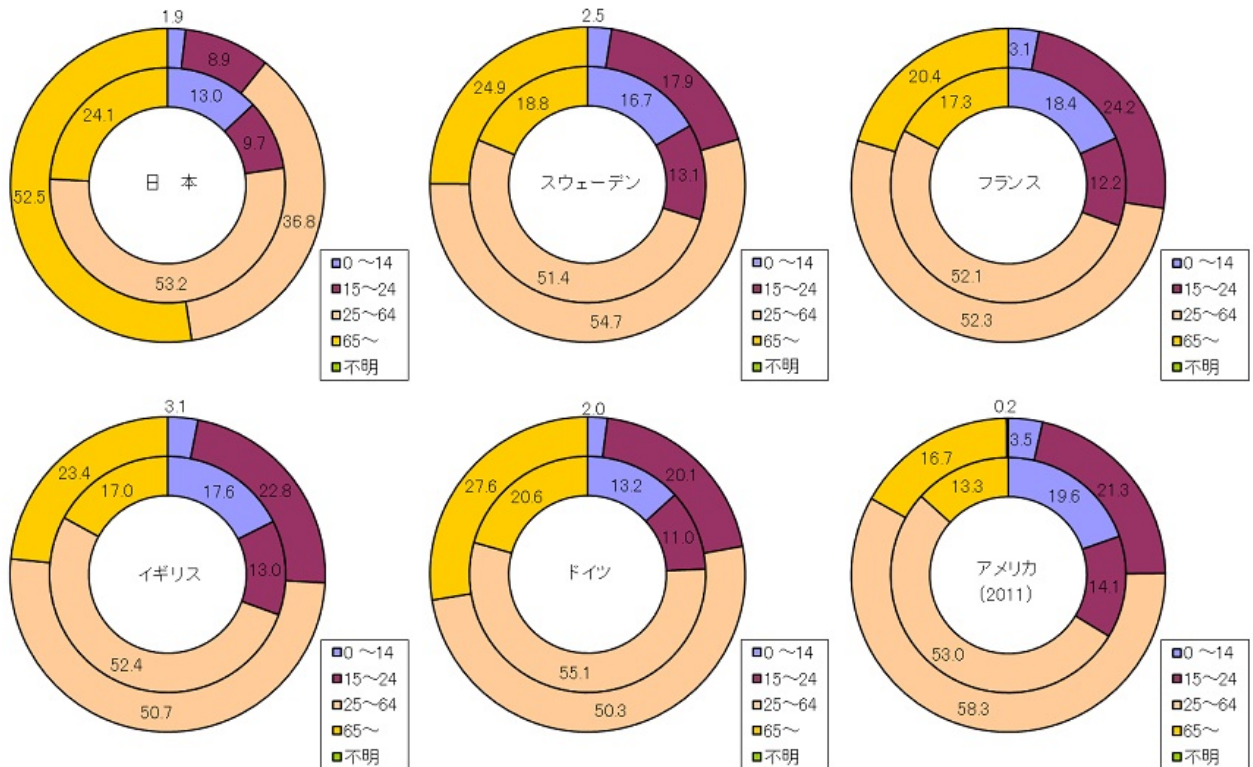


注) 貨物車及び特殊車はその他に含む

出典：IRTAD 資料

(3) 主な欧米諸国の年齢層別交通事故死者数の構成率と人口構成率（2012年）

諸外国における年齢層別死者数は、15～24歳の若者が人口構成率に比べて1.4～2倍程度、65歳以上の高齢者が人口構成率に比べて1.2～1.3倍程度と高い。これに対して、日本の年齢層別死者数は、若者は人口構成率に比べて0.9倍と低く、高齢者は2.2倍と突出して高い。



出典：IRTAD 資料